

FUNABASHI

～「読みたい・調べたい・学びたい」に応えます～

LIBRARY NEWS

Vol.5 | 平成30(2018)年10月
季刊(4,7,10,1月刊行)

＜編集・発行＞
船橋市 西図書館
中央図書館
東図書館
北図書館



特集 ホットと一息、本と一息

夏の猛暑も去り、読書の秋となりました。

今回の特集は、秋にぴったりな選書担当選りすぐりの本を紹介합니다！また10月からのイベントも目白押しです。

ぜひ、図書館で「ホットと一息」してみませんか。

目次

P.2-P.3 ホットと一息、本と一息

(テーマ別選書担当おすすめ本紹介)

P.4 図書館掲示板



館長のひとり言



中央図書館館長 矢野誠一

こんにちは、船橋市中央図書館館長の矢野です。

当館3階参考室に「東京湾資料コーナー」があるのはご存知ですか？東京湾資料とともに、三番瀬に関する資料も多く所蔵しています。船橋市出身の森沢明夫著の『東京湾ぶかぶか探検隊』(森沢明夫/文 うぬまいちろう/画 潮出版社)や、東京湾と沿岸地域の水土と周辺域における人・自然・文化を、学術的に推移を考察し展望する『東京湾学会誌(東京湾の水土)』(東京湾学会/編 東京湾学会)のほか、歴史・環境・生物・漁業に関する資料を揃えています。

三番瀬は東京湾の最奥に位置し、船橋市、習志野市、市川市、浦安市の東京湾沿いに広がる干潟・浅海域です。江戸湾の漁場である船橋浦の一部で、この海域の最沖部の瀬を「字三番瀬」と呼んでいました。(※1)江戸時代には御菜浦(おさいのうら)として、魚や貝を将軍に献上する重要な役割を担っていました。(※2)

市内小学校の児童の皆さんが、調べ物のために東京湾資料コーナーに訪れてきます。ふなばし三番瀬環境学習館や関連施設などと連携を深め、東京湾及び三番瀬に関する資料の充実を図り、生涯学習施設としての役割を担っていきたいと思います。

＜参考＞※1 船橋三番瀬クリーンアップ実行委員会編(2002)『三番瀬ガイドブック』船橋三番瀬クリーンアップ実行委員会

※2 ふなばし三番瀬環境学習館『「三番瀬」ってどんなところ?』、<<https://www.sambanze.jp/about/>>2018年10月1日時点





スポーツの秋...



『ブルネイでバドミントンばかりしていたら、なぜか王様と知り合いになった。』
大河内博著、集英社インターナショナル、2014年11月、302.24/7

「やりたいことを好きなだけやる。」誰もが一度は思い描く夢ですが、人生そう上手くはいかないものです。けれども少し視点を変えると道は開けるのだとこの本は教えてくれます。ライトノベルのようなタイトルですが、学生はもとより社会人の皆さんにこそ、ぜひ手に取っていただきたい一冊です。



『敗北をカに!』
元永宏宏著、岩波書店、2017年7月、783/ハ

8人の甲子園球児へのインタビューをもとに、当時の思いとその後敗北から学んだことがつづられています。彼らの人生観に心揺さぶられ、勇気がわいてくる一冊です。



『野球の国から～追憶の高校野球～』
日刊スポーツ新聞社著、ベースボール・マガジン社、2018年6月、783/ヤ
星野仙一、多田幸司、愛甲猛、そして斎藤佑樹…。今年第100回を迎えた甲子園をめざし、そこでヒーローとなった者、たどりつくことがかなわなかった者、19名のプレーヤーのドキュメント。子供時代を含めた深い取材によって、時代も世代も異なる彼らが選手として、1人の人間として形成されていった裏側が語られます。



『チーム』
堂場瞬一著、実業之日本社、2008年10月、F/トシ
予選会に敗れ、母校の襷を掛けての箱根駅伝出場が叶わなかった男たちの集まり、「学連選抜チーム」。走るのは自分のためか、それとも誰かのためか——。最後まで緊迫するシーンの連続で目が離せません。

芸術の秋...



『コンサートが退屈な私って変?』
クリスティアアーネ・テヴィンケル著、春秋社、2009年3月、760/コ

クラシック音楽は敷居が高いとなんとなく思っていますか? そんな思いに共感したり、クラシック業界の謎を解き明かしたり、反省を促したりとコミカルでちょっと辛口なクラシック入門です。



『字が汚い!』
神保信長著、文藝春秋、2017年4月、728/シ

自分の書く字が汚いと思う著者が、どうすれば字が上手くなるのか、大人っぽい字が書けるのかを模索する一冊。字が上手になる本で練習したりペン字教室に通ったりした著者の字はどうなったのでしょうか?



『ART GALLERY テーマで見る世界の名画』
全10巻、青柳正規ほか監修、集英社、2017年、723/ア

今年6月に全10巻が完結。「ヴィーナス」「肖像画」など、世界の名画をテーマ別に編集した美術全集です。そのテーマがどのように描かれてきたのかの美術史的視点考察もあり、名画の勉強にもピッタリ。



『レ・ミゼラブル』
ヴィクトル・ユゴー著・永山篤一訳、角川文庫、2012年12月、953/ユ

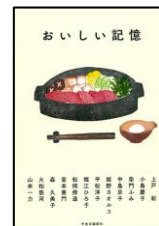
1815年10月、19年間の刑期を終えたジャン・ヴァルジャンがある司教と出会った事をきっかけに、様々な人々の物語が感情豊かに動き始めます。ミュージカルや映画とあわせて原作もお楽しみください。

食欲の秋...



『世界のおばあちゃん料理』
ガブリエーレ・ガリンベルティ著、河出書房、2016年10月、596/セ

キッチンに材料を並べて、ポーズをとるおばあちゃんたちの写真がとともステキ。珍しい食材もあって、レシピと見比べてしまいます。おばあちゃんの家遊びに来た気分と一緒に料理をしてみましょう。



『おいしい記憶』
上戸彩ほか著、中央公論新社、2017年2月、596/オ

誰でも子供の頃に食べたものは、最高のご馳走です。母のカレー、緑日の粉末ジュース。特別おいしいわけでもないのに、家族の思い出とともに記憶されます。そんな記憶を各界の著名人が語ります。



『今日もごちそうさまでした』
角田光代著、アスペクト、2011年9月、596/キ

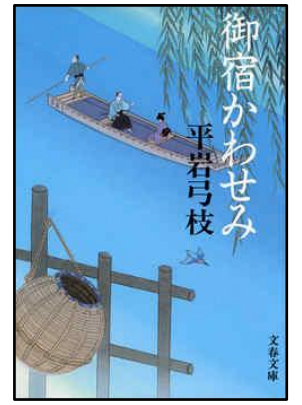
著者・角田さんの偏食ぶりに共感したり、それぞれの食材に対する想いに爆笑したり。おいしいものを食べて「うまい!」と言う、そんなやさやかな幸せを感じられるエッセイです。オクラ・レンコンは必読!



『人間味という味が、いちばん美味しい』
山本益博著、大和書房、2010年7月、596/ニ

一流の料理人がふと洩らした言葉を短いエッセイとともに紹介しています。料理を味わうときには、「美味しいものを食べる」より、むしろ「ものを美味しく食べる」ことの大切さを教えてくれます。

秋の夜長に...



『御宿かわせみ』
平岩弓枝著、文藝春秋(文春文庫)、2004年、F/ヒュ、シリーズ1~34巻
明治編「新・御宿かわせみ」が7巻まで刊行

一昨年に連載300回を迎えた平岩弓枝の人気シリーズです。るいや東吾・源三郎が主役の、情愛と人情味あふれる江戸時代編から読み返してみてもいかがでしょうか。



『The MANZAI』
あさのあつこ著、ポプラ社、2010年2月、F/Aア

サッカー部次期キャプテンを期待される秋本貴史とサッカー部とは縁遠い瀬田歩。普通の中学校生活を送っていたら関わりがなかったかもしれない2人が織り成す青春コメディ小説。『The MANZAI』の彼らのように新しい本との出会いをしてみませんか。



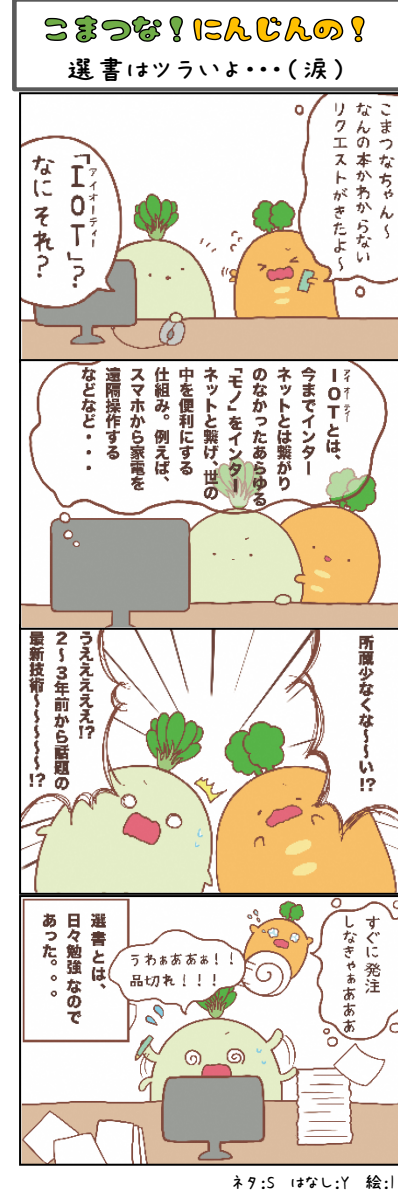
『宮本武蔵』
吉川英治著、新潮社、2013年、F/ヨエ

文庫で全8巻にも及ぶ大長編。ストーリーは説明するまでもないでしょう。昭和10年から14年の朝日新聞に掲載された新聞小説です。読み始めたら止まらなくなること必至。この傑作を一気に読める時代に生まれてよかった!



『聖愚者ラヴル』
エブゲニー・ヴォドラスキン著、作品社、2016年12月、983/ホ


中世ロシア。4つの名前を生きるラヴルは、愛する女性を救えなかった罪を、命を賭して償い続けます。無私、無欲を貫き人々の救済に向かうその純真さに、戸惑いすら覚えます。究極の聖は即ち愚か。『白痴』のムイシュキンと重なります。




図書館イベント報告 図書館掲示板

西図書館 「おでかけ三番瀬
さわってしらべるカニ・ヤドカリのひみつ」
8月18日(土)に開催しました!

ふなばし三番瀬環境学習館の小澤鷹弥先生を招き、身近な自然である三番瀬に棲むカニ・ヤドカリに関する講座を開催。会場には、生きたカニ・ヤドカリが入った水槽を設置し、実物に直接触れて観察することで、生き物への知識を深める機会になりました。



東図書館 「はじめての調べ学習」
7月22日(日)に開催しました!



小学生を対象に知りたいことや調べてみたいことを決め、どのように調べてまとめればよいのかを、調べ方の指導で経験豊富な積田淑江先生に分かりやすく楽しく教えていただきました。


北図書館 「キラキラひかる緑のカーテン」
7月31日(火)に開催しました!




アースドクターふなばし・阿部利美先生からの講義の後、環境に優しいマグネシウム電池を使用したキラキラひかる短冊に願いを書き、点灯しました。

中央図書館 「宇宙のはじまり～むかしむかしは、何が起きたのか」8月4日(土)に開催しました!

理学博士の武田直幸先生から、宇宙の始まりには何が起きたのか、宇宙にはどんな物質があるのかなど、小学4年生～6年生を対象にお話をいただきました。参加者もメモを取ったり質問したりと、とても熱心でした。



中央・北・東図書館 「しらべかたこうぞ」
7月21日(土)に中央・北、8月5日(日)に東で開催しました!



中村伸子先生を招き、親子で1つのテーマを決め、調べ方、作品のまとめ方を教わりました。実際に図書館の書架へ行き本を選んだり、まとめたものを発表したりして、楽しく身になる時間だったと、とても好評でした。

図書館イベントのお知らせ

◆リサイクルブックフェア **4館合同**
日時：10月27日(土)・28日(日)
9時30分～16時30分
内容：図書館で利用されなくなった図書を、1人10冊程度無償で提供します。
会場：二和公民館(北図書館併設)・2階講堂

中央 ◆やっぴかんたん! ビブリオバトルをはじめよう!
日時：平成30年10月27日(土) 14時～16時
講師：粕谷 亮美氏(ビブリオバトル普及委員)
内容：自分のおすすめ本を紹介してみませんか? 子どもから大人までできるコミュニケーションゲームです。
会場：中央図書館 2階多目的室
定員：小学1年生以上・先着20名 申込：10月15日(月)から

西 ◆「ファンタジーの運び人 角野栄子展」
日時：10月13日(土)～11月7日(水)
(10月29日(月)は休館)
内容：『魔女の宅急便』の挿絵原画展示等
会場：西図書館 2階ギャラリー

東 ◆本の木をつくろう!
①展示：11月1日(木)～11月17日(土)
②成果発表会：11月17日(土) 10時～11時30分
内容：おすすめしたい本などを花や葉の形をした紙に書き「本の木」を作りましょう! 本を紹介する成果発表会も開催。
会場：習志野台公民館(東図書館併設) 第1・2集会室
定員(②のみ)：小学生・先着30名 申込：11月1日(木)から

図書館カレンダー ※記載の休館日は図書館のみ。公民館図書室等の休室日は配布カレンダー、又は図書館のホームページをご覧ください。

10月

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			

11月

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	

12月

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31					

●…休館日 ■…リサイクルブックフェア ○…ビブリオバトル ◇…本の木をつくろう! : 成果発表会

船橋市図書館 読みたい・調べたい・学びたいに応えます

船橋市西図書館 船橋市西船 1-20-50 電話 047-431-4385

船橋市中央図書館 船橋市本町 4-38-28 電話 047-460-1311

船橋市東図書館 船橋市習志野台 5-1-1 電話 047-463-3611

船橋市北図書館 船橋市二和東 5-26-1 電話 047-448-4899

HP・facebook・メールマガジンで情報発信中!

- 船橋市図書館ホームページ
<https://www.lib.city.funabashi.chiba.jp/>
- 船橋市図書館フェイスブック
<https://www.facebook.com/funabashi.library/>
- 船橋市図書館メールマガジン
登録方法は、HP またはお近くの図書館等へ